

# 取扱説明書

オートグリースマシンガン  
AMG-400N ITEM No.854884



## 警告

安全のため、本製品のご使用前には必ずこの取扱説明書を熟読し、記載されている重要警告事項をよく理解してください。  
また、本取扱説明書をいつでも使用できるよう大切に保管してください。



## － はじめに

本書は、お使いになる本製品が故障なく十分に皆様のお役に立ちますことを念願として、正しい使用方法とご使用上の注意について説明したものです。この説明書を読む前に本製品の操作を行わないでください。特に、注意事項を熟読されると共に、常に手元においてご活用ください。なお、ご使用中に不明な点、不具合などありましたら、お買い上げの販売店、または裏面記載のお問い合わせ先へご連絡ください。

## － 使用目的

本製品は、蛇腹形カートリッジグリース（420 mL 用）専用の連射式グリースガンです。

付属のエアレギュレーターをエア供給口に取付けのうえ、エアコンプレッサーの圧縮エアを接続することで、本体レバーを引くだけで簡単かつスピーディーにグリースアップ作業を行うことができます。機械や車両をはじめ、グリースアップ機会の多い生産ライン器具としても最適です。なお、グリース以外の材料には使用できません。

## － 警告・注意事項

本製品を安全にお使いいただくために、以降の記述内容を必ずお守りください。

本書では、警告・注意事項を絵によって表示しています。これは本製品を安全に正しくお使いいただき操作を行う方や周囲にいる方々に加えらるる恐れのある人身事故や、周囲にある物品への損害を未然に防止するための目印となるものです。その表示と意味は次のようになっています。内容をご理解いただくようによくお読みください。



**警告**： この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡する可能性または重傷を負う可能性がありますを示しています。



**注意**： この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性があること、及び物的損害が発生する可能性があることを示しています。

また、危害や損害の内容を示すために、上記の表示とともに以下の絵表示を使用しています。



この表示は、してはいけない行為（禁止事項）であることをあらわしています。表示の脇には具体的な禁止内容が示されています。



この表示は、必ず従っていただく内容であることをあらわしています。表示の脇には具体的な指示内容が示されています。

## － 使用上の注意

下記の警告・注意事項は大変重要ですので、必ず守ってください。

### 警告



- グリースを取扱う際には重要な注意事項があります。【グリース取扱上の注意事項】を熟読の上、ご使用ください。  
また、本製品指定の純正カートリッジグリースを必ずご使用ください。



- 給脂作業の際には適切な保護具（保護メガネ、保護手袋など）を必ず着用してください。

### 注意



- 本製品は、グリースを高圧で連続吐出します。自分の手、または人に向けて吐出させるとケガをすることがありますので絶対に止めてください。



- 本製品の最高使用エア圧力は 0.7 MPa です。これ以上のエア圧力での使用は、破損などにより事故を招くことがありますので、必ず 0.7 MPa 以下でご使用ください。

## ⚠ 注意

- 
 - 本製品にカートリッジグリースを取付ける際、皮膚に触れないように注意してください。皮膚に触れると炎症を起こす場合があります。【グリース取扱上の注意事項】を参照してください。
- 
 - 本体の汚れは常に拭取り、手を滑らせて取落とさないように注意してください。高所で使用する場合、油筒の鎖を引っ掛けて落としたりしないように注意してください。
- 
 - 作業終了後や長時間使用しない場合、または本製品を持ち運ぶ場合は、誤作動を避けるため必ずエアの供給口を切り放し、エア供給を止めてください。
- 
 - オプションのホース形状の給脂ノズルは経年劣化します。長くとも2年ごとに純正品と交換してください。
- 
 - オプションのホース形状の給脂ノズルの最小曲げ半径は35 mmです。それ以下に屈曲させないでください。折れ癖がついた場合は純正品と交換してください。
- 
 - 給脂先は開放状態でご使用ください、閉塞状態での使用は危険です。

### <NOTE>

- ・ カートリッジグリースをセットしない状態、あるいはグリースがなくなったままでの空運転は、ピストンなどの故障原因となりますので絶対に行なわないでください。
- ・ 本製品は防水対策を施しておりません。雨中など、水がかかる場所には放置しないでください。思わぬ故障の原因となります。

### 【グリース取扱上の注意事項】

グリースを取扱う場合、下記事項を厳守してください。

## ⚠ 警告

- 
 - 食べないでください。(食べると下痢、嘔吐します。)
- 
 - 目に入ると炎症を起こすことがあります。取扱う際には保護メガネを使用するなど、目に入らないようにしてください。
- 
 - 皮膚に触れると炎症を起こすことがあります。取扱う際には保護手袋を使用するなど、皮膚に直接触れないようにしてください。
- 
 - 子供の手の届かないところに保管してください。

### 【応急処置】

- 
 - 目に入った場合は、清浄な水で十分に洗浄し、医師の診断を受けてください。
- 
 - 皮膚に触れた場合は、水と石鹼で十分に洗ってください。
- 
 - 飲み込んだ場合は、無理に吐かせずに直ちに医師の診断を受けてください。

### 【廃グリース・廃容器の処理】

- 
 - 廃グリース・廃容器（カートリッジ）の処理は、法令に従い適正に処理してください。

### 【保管方法】

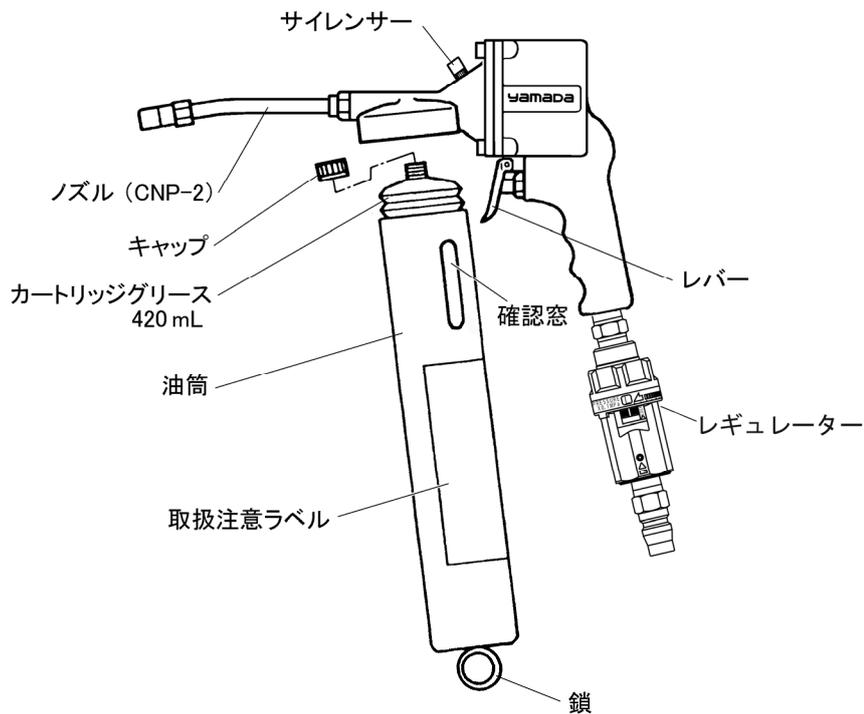
- 
 - カートリッジグリースは、直射日光を避け暗所に保管してください。

# 目次

- はじめに	
- 使用目的	
- 警告・注意事項	
- 使用上の注意	
- 目次	
1. 各部の名称	
1.1 各部名称	1
1.2 梱包内容	1
2. ヤマダ純正グリース（カートリッジグリース）	1
3. 使用前の準備	
3.1 ノズルの取付	2
3.2 レギュレーター取付	2
3.3 蛇腹カートリッジグリースの取付	2
4. 使用方法	3
5. 保守・点検	
5.1 故障原因と対策	4
5.2 定期保守	4
5.3 分解図・パーツリスト	5
6. 主要諸元	6
7. オプション	6
8. 製品保証登録シート	7
9. 保証規定	8

## 1. 各部の名称

### 1.1 各部名称



### 1.2 梱包内容

ダンボール箱に本体組立・付属品（ノズル1本）、レギュレーター1式が別個に収納されています。  
開梱後、直ちに輸送中の損傷がないか及び付属品の欠品がないか確認してください。  
また、締結部及び配管接続部の緩みがないか確認してください。緩みがある場合は、増締めを行ってください。

## 2. ヤマダ純正グリース（カートリッジグリース）

MMG-400 タイプ	製品番号
MMG-400-MP（リチウム）	682314
MMG-400-CG（シャース）	682313
MMG-400-MO（モリブデン）	682312

特殊グリース	製品番号
NPC-WEP ・耐熱用	687221

カートリッジグリースを取扱う場合は、前ページの【グリース取扱上の注意事項】を厳守してください。

### 3. 使用前の準備

#### 3.1 ノズルの取付

- 1) 付属ノズルのオネジ先端から2山程度を残し、シールテープを巻いてください。
- 2) 本体吐出口部 (Rc1/8 ネジ) のゴミよけプラグを取外し、ノズルをねじ込んでください。(Fig.1)

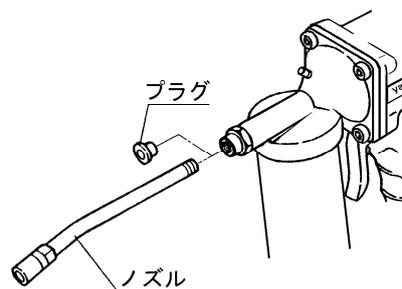


Fig.1

#### 3.2 レギュレーターの取付

- 1) 付属レギュレーターのオネジ先端から2山程度を残し、シールテープを巻いてください。
- 2) 本体エア供給口部 (Rc1/4 ネジ) のゴミよけプラグを取外し、レギュレーターをねじ込んでください。(Fig.2)
- 3) 圧力調整ハンドルを「L」方向に、止まるまで回してください。

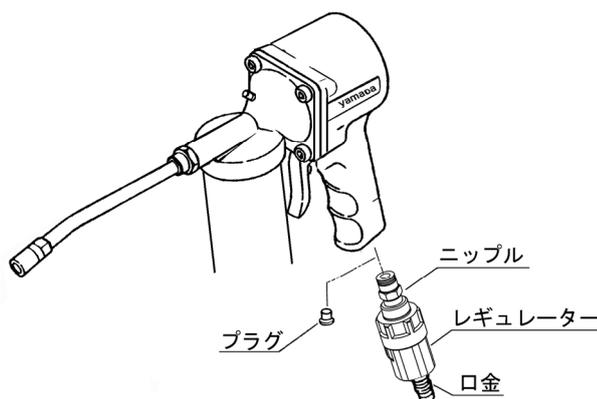


Fig.2

	<b>注意</b>
	- 本製品は、420 mL 蛇腹形カートリッジ専用のグリースポンプです。必ず、本製品指定の純正カートリッジグリースをご使用ください。

#### <NOTE>

- ・ カートリッジを装着する際、斜めにねじ込んだり、無理にねじ込むと、ネジ部を損傷し、本体に正しく取付けできなくなりますので注意してください。

#### 3.3 蛇腹カートリッジグリースの取付

- 1) 本体から油筒を反時計方向にねじ戻して外してください。
- 2) 油筒の鎖を手前に最後まで引出し、油筒の切り欠き部に鎖を引っ掛けてください。(Fig.3)
- 3) カートリッジグリースのキャップをねじ戻して外し、カートリッジグリースを本体内のネジ部に取付けてください。(Fig.4)

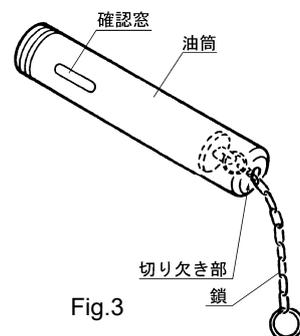


Fig.3

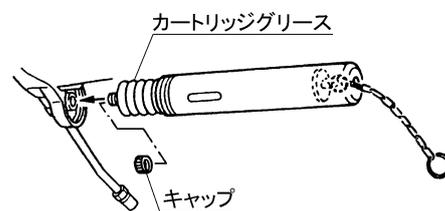


Fig.4

#### <NOTE>

- ・ カートリッジグリース取付けの際、グリースに砂やゴミなどが付着しないように注意してください。また、カートリッジグリースの底を軽く押して、グリースを先端から数 mm 出してからねじ込むとエア抜きが容易です。

- 4) 油筒を元通り本体にねじ込み、鎖を切り欠き部より外してください。

## 4. 使用方法

### ⚠ 注意



- 作業終了後や長時間使用しない場合、または本製品を持ち運ぶ場合などは、誤作動を避けるため、必ずエアの供給を止めてください。



- 本製品の最高エア使用圧力は 0.7 MPa です。これ以上での使用は、破損などにより事故を招くことがありますので、必ず 0.7 MPa 以下でご使用ください。

- 1) 広い作業範囲で使用したい場合は、あらかじめエアホースリールなどを用意してください。
- 2) レギュレーター先端のエア供給口にエアホースを接続し、0.3~0.7 MPa の範囲でレギュレーターを調整してください。（カプラー接続には、PS タイプのエアカプラーを別途用意してください。）（Fig.5）
- 3) エア接続後、レバーを引くと作動を開始し、ノズル先端からグリースが吐出し始めます。

#### <NOTE>

- ・ カートリッジグリース装着後、本製品を初めて使用する場合は、本体内部のエアが抜けるまで、グリースの吐出に時間がかかることがあります。
- 4) 給脂しようとするグリースニップルとノズルの先端をきれいに拭いてから、ノズル先端をグリースニップルに真っ直ぐに押当て、チャッキングしてください。（Fig.6 の A）
  - 5) レバーを引いてグリースを給脂してください。グリースが正常に注入されていると、ニップル付近の溝や隙間から古いグリースが押出されてきます。
  - 6) 給脂が終了し、ノズルをニップルから外す場合は、ノズルを斜めに傾けて内圧を抜いてから外してください。（Fig.6 の B）このとき、若干のグリースが出てきます。
  - 7) 給脂困難な場所を使用する場合には、別売りのマイクロホースの利用をご検討ください。（「7. オプション」の項を参照）

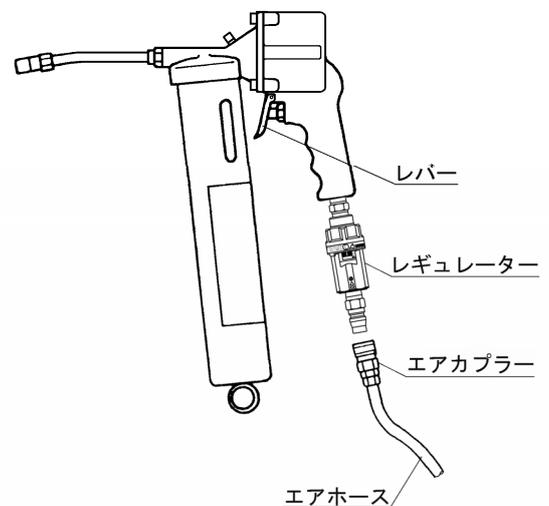


Fig.5

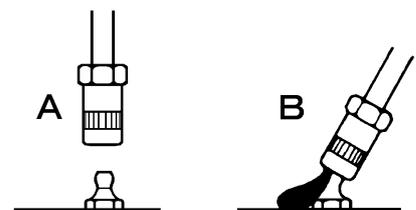


Fig.6

## 5. 保守・点検

### 5.1 故障原因と対策

状 況	原 因	点検内容及び対策
作動するが、吐出圧力や流量が不足している	カートリッジグリースが、本体に正しく装着されていない為、エアを巻込んでいる (装着ネジ曲りや、ねじ込み方が緩いなど)	カートリッジグリース装着のやり直し、またはカートリッジグリースを交換する。
	エアピストン組立のピストンロッド部の摩耗、Oリングの摩耗	エアピストン組立の交換、Oリングの交換
	エアピストン組立内のスプリングのへたり、スプリングのへたり	エアピストン組立の交換、スプリング品の交換
	ノズル先端にゴミの詰まり	点検・洗浄
	ユニオン組立内のスプリングの破損、ボールの摩耗	点検・Assy交換
	バルブ組立部のゴミ詰まり	清掃または交換
	サイレンサーのゴミ詰まり	清掃または交換
	エアが供給されていない、またはエア圧力が低い	点検・調整
作動が異常に早い	エア圧力が、最高使用圧力を超えている	0.3~0.7 MPa 範囲に減圧調整する。
	レギュレーターの故障	レギュレーターの交換
作動しない	エアピストン組立内のスプリングの破損か六角穴付ボルトネジロックの緩み、スプリングの破損	エアピストン組立の交換 スプリングの交換

#### <NOTE>

- ・ エアピストン組立及びバルブ組立は、非分解構造です。

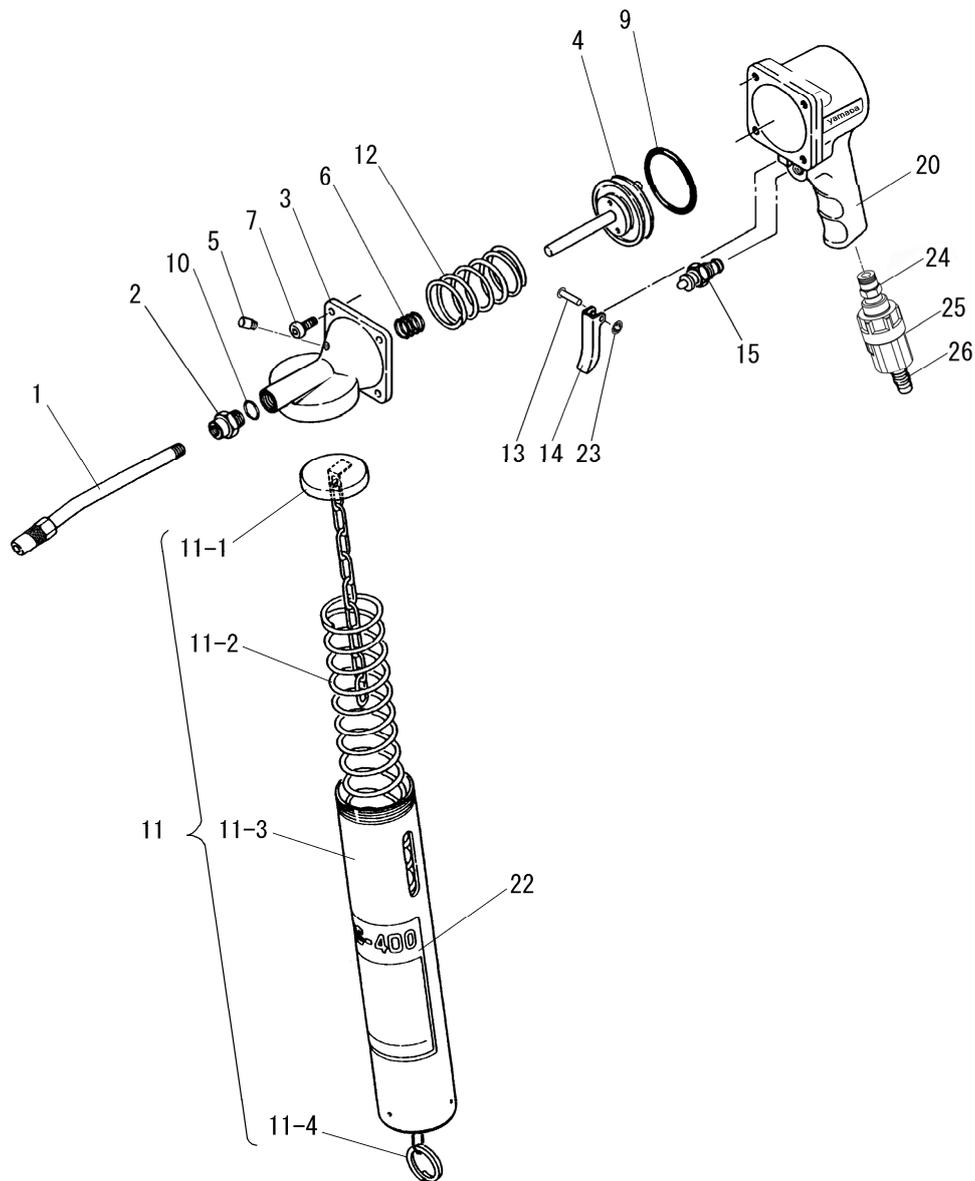
### 5.2 定期保守

- ・ 内部部品の潤滑の為に、概ね 10 日使用ごとの頻度で、エア供給口から潤滑油を 1~2 滴注入してください。カートリッジグリースが装着されていない場合には、注油後 2~3 回空作動させてください。
- ・ 潤滑油は、タービン油 1 種 (ISO VG32)、または相当品を使用してください。

#### <NOTE>

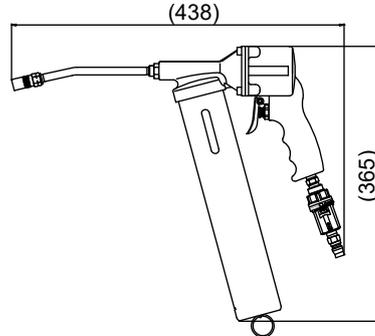
- ・ 本製品は防水性を有しておりません。雨中などの水のかかる場所に放置しないでください。故障の原因になります。
- ・ 本製品をぶついたり、汚れたまま放置しないでください。故障の原因になります。
- ・ 本製品の汚れは必ず拭取り、清潔に保管してください。滑って取落とすと足などをケガする恐れがあります。

### 5.3 分解図・パーツリスト



No.	部品番号	部品名称	員数	No.	部品番号	部品名称	員数
1	804911	注油ノズル (CNP-2)	1	11-3	831736	油筒組立	1
2	802604	ユニオン組立	1	11-4	707792	二重リング	1
3	714935	本体	1	12	714936	スプリング	1
4	832652	エアピストン組立	1	13	686521	リベット	1
5	681170	サイレンサー	1	14	710055	レバー	1
6	685423	スプリング	1	15	832692	バルブ組立	1
7	619098	六角穴付ボルト	4	20	714944	握り本体	1
9	640048	Oリング	1	23	686522	止め輪	1
10	686269	Oリング	1	24	682119	ニップル	1
11	802954	油筒組立	1	25	686467	レギュレーター	1
11-1	831794	振れ止め組立 (鎖付)	1	26	680743	口金	1
11-2	711032	スプリング	1				

## 6. 主要諸元

製品番号	854884	
型式	AMG-400N	
適用	420 mL 蛇腹式カートリッジグリース NLGI No.1~2 (純正品) 専用 ※3	
最高吐出圧力	28 MPa	
使用エア圧力	0.3~0.7 MPa	
一次側接続エア圧力	0.3~1.5 MPa	
最大吐出量	310 mL/min	
作動音	騒音レベル※1	80 dB
	音響パワーレベル※2	92 dB
使用環境温度範囲	気温	0~50 °C
	材料温度	0~50 °C
質量	2.1 kg (付属品含む)	
付属品	CNP-2 ノズル (804911) レギュレーター1式 (682119、686467、680743)	
外観寸法		

※1. 測定方法はISO1996に準じる。

※2. 測定方法はISO3744に準じる。

※3. NLGI No.の適用範囲は目安となります。

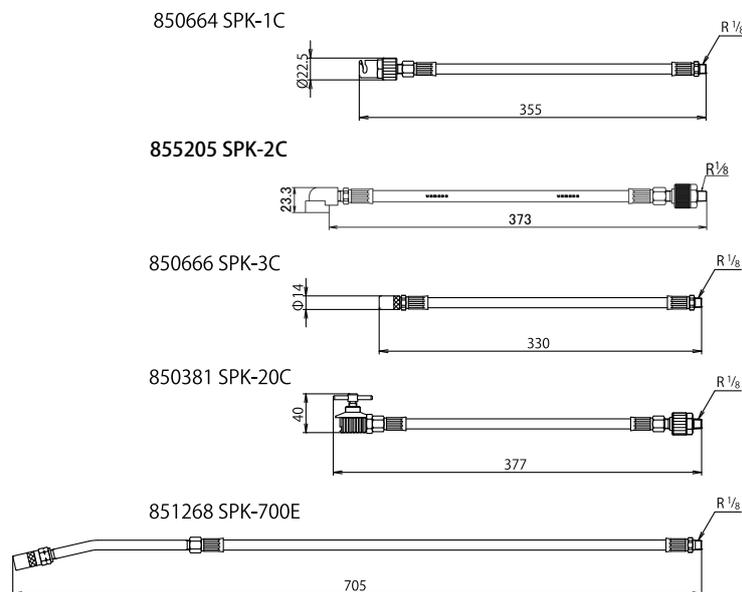
## 7. オプション

- ・ 給油口が狭い所や奥深く給脂しにくい場所にある場合、それぞれに適したマイクロホースを用意しておりますのでご利用ください。
- ・ 付属のノズルに替えてマイクロホースを取付けるときは、ユニオン組立まで取外さないように注意してください。(Fig.7)

ユニオン組立



Fig.7



## 8. 製品保証登録シート

- ・お手数ですが、弊社 HP <https://www.yamadacorp.co.jp> からご登録または下記のシートをコピーして必要事項をご記入の上、下記弊社宛てにご送信ください。（フリガナ指定の項目は、必ずご記入ください。）

製品保証登録シート																														
フリガナ 貴社名 _____	フリガナ ご担当者名 _____																													
郵便番号 _____	ご所属 _____																													
フリガナ ご住所 _____ _____	ご連絡先 T e l . (        ) _____ - _____ F a x . (        ) _____ - _____ Eメールアドレス _____																													
<p>■貴社の業種を下記より選んで○で囲んでください。</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 33%;">1. ガソリンスタンド</td> <td style="width: 33%;">2. 自動車整備業</td> <td style="width: 33%;">3. 自動車部品製造</td> </tr> <tr> <td>4. 車両・造船業</td> <td>5. 製鉄業</td> <td>6. 機械加工業</td> </tr> <tr> <td>7. 機械製造業</td> <td>8. 電気機械器具製造</td> <td>9. 半導体製造業</td> </tr> <tr> <td>10. 化学・プラント</td> <td>11. 建築・土木</td> <td>12. 塗料・インキ製造業</td> </tr> <tr> <td>13. 薬品・樹脂</td> <td>14. 食品製造業</td> <td>15. 塗装業</td> </tr> <tr> <td>16. 鉄道・バス・運輸業</td> <td>17. 窯業・陶器製造</td> <td>18. 印刷産業</td> </tr> <tr> <td>19. 鋳造業</td> <td>20. 石油産業</td> <td>21. 電気部品製造</td> </tr> <tr> <td>22. 軽金属・非鉄</td> <td>23. 織物・家具</td> <td>24. パルプ</td> </tr> <tr> <td colspan="3">25. その他（詳しくご記入ください。 _____ ）</td> </tr> </table>				1. ガソリンスタンド	2. 自動車整備業	3. 自動車部品製造	4. 車両・造船業	5. 製鉄業	6. 機械加工業	7. 機械製造業	8. 電気機械器具製造	9. 半導体製造業	10. 化学・プラント	11. 建築・土木	12. 塗料・インキ製造業	13. 薬品・樹脂	14. 食品製造業	15. 塗装業	16. 鉄道・バス・運輸業	17. 窯業・陶器製造	18. 印刷産業	19. 鋳造業	20. 石油産業	21. 電気部品製造	22. 軽金属・非鉄	23. 織物・家具	24. パルプ	25. その他（詳しくご記入ください。 _____ ）		
1. ガソリンスタンド	2. 自動車整備業	3. 自動車部品製造																												
4. 車両・造船業	5. 製鉄業	6. 機械加工業																												
7. 機械製造業	8. 電気機械器具製造	9. 半導体製造業																												
10. 化学・プラント	11. 建築・土木	12. 塗料・インキ製造業																												
13. 薬品・樹脂	14. 食品製造業	15. 塗装業																												
16. 鉄道・バス・運輸業	17. 窯業・陶器製造	18. 印刷産業																												
19. 鋳造業	20. 石油産業	21. 電気部品製造																												
22. 軽金属・非鉄	23. 織物・家具	24. パルプ																												
25. その他（詳しくご記入ください。 _____ ）																														
ご購入年月日	_____ 年 _____ 月 _____ 日	主なご用途																												
ご購入販売店		製品名（型式）																												
		製品番号																												
		SERIAL No.																												

※個人情報 は 当社の 個人保護方針 に 基づき 適切な 安全対策 のもと 管理 し、お 客様 の 同意 なく 第三者 へ 開示、提供 いたし ませ せん。

宛先  
株式会社 ヤマダコーポレーション  
営業本部  
TEL. 03-3777-4101  
FAX. 03-3777-3328

## 9. 保証規定

本製品は、厳重な検査に合格した後、皆様のお手元にお届けしております。取扱説明書、本体注意ラベルなどの注意書に従って正常なご使用をされたにも拘わらず保証期間内に万一、弊社の責任に基づく故障が起りました場合には、納入日より12か月を保証期間として、当該品を無償にて欠陥部品の手直し、修理、または新品と交換させていただきます。

ただし、二次的に発生する損失の補償及び次の場合に該当する故障についての保証は対象外とさせていただきます。

**1.保証期間：**製品を納入申し上げた日より起算して12か月間といたします。

**2.保証内容：**保証期間中に、本製品を構成する純正部品の材料、もしくは製造上の欠陥が表われ、弊社がこれを認めた場合、修復費用は全額負担いたします。

**3.適用除外：**保証期間中であっても、下記の場合には適用いたしません。

- (1) 純正部品以外の部品を使用された場合に発生した故障。
- (2) 使用・取扱上の過失による故障、保管・保安上の手入れ不十分が原因による故障。
- (3) 製品の構成部品を腐食・膨潤、または溶解するような液体を使用されて生じた故障。
- (4) 弊社、または弊社の販売店・指定サービス店以外の手によって分解修理がなされた場合。
- (5) 製品に弊社以外の手によって改造・変更が加えられ、これが原因で発生した故障。
- (6) パッキン、Oリング、ホースなどの消耗部品の摩耗。
- (7) 指定外の電源(電圧)で使用された事により発生した故障及び損傷。
- (8) お買上後の輸送、移動、落下などによる故障及び損傷。
- (9) 火災、地震、水害、及びその他天災、地変などの不可抗力による故障及び損傷。
- (10) 不純物や過度のドレンが混入した圧縮エアを動力として使用したり、指定の圧縮エア以外の気体・液体を動力として使用したりした場合に発生した故障。
- (11) 過度に摩耗性を有する材料や、本製品に不適當な油脂を使用された場合の故障。
- (12) 日本国外においてご使用の場合。

尚、本製品及びその付属品に使用されているゴム部品など、あらゆる自然損耗する部品、消耗部品ならびに下記部品については、保証の適用から除外させていただきます。

・ホース類          ・各種パッキン類          ・コード類

**4.補修部品：**補修用部品の最低保有期間は、製造打ち切り後5年とさせていただきます。製造打ち切り後5年を経過したものにつきましては、供給いたしかねる場合もございますので、何卒ご了承ください。

MEMO.



---

## 株式会社ヤマダコーポレーション

---

本社・営業本部 〒143-8504 東京都大田区南馬込1丁目1番3号

ホームページ <https://www.yamadacorp.co.jp>

E-mail [sales@yamadacorp.co.jp](mailto:sales@yamadacorp.co.jp)



札幌営業所 東京営業所 大阪営業所 福岡営業所

仙台営業所 名古屋営業所 広島営業所 相模原工場

---

**製品お問合せはこちらへ ☎0120-518-055**